

事務事業及び予算の執行実績
(令和 6 年度分)

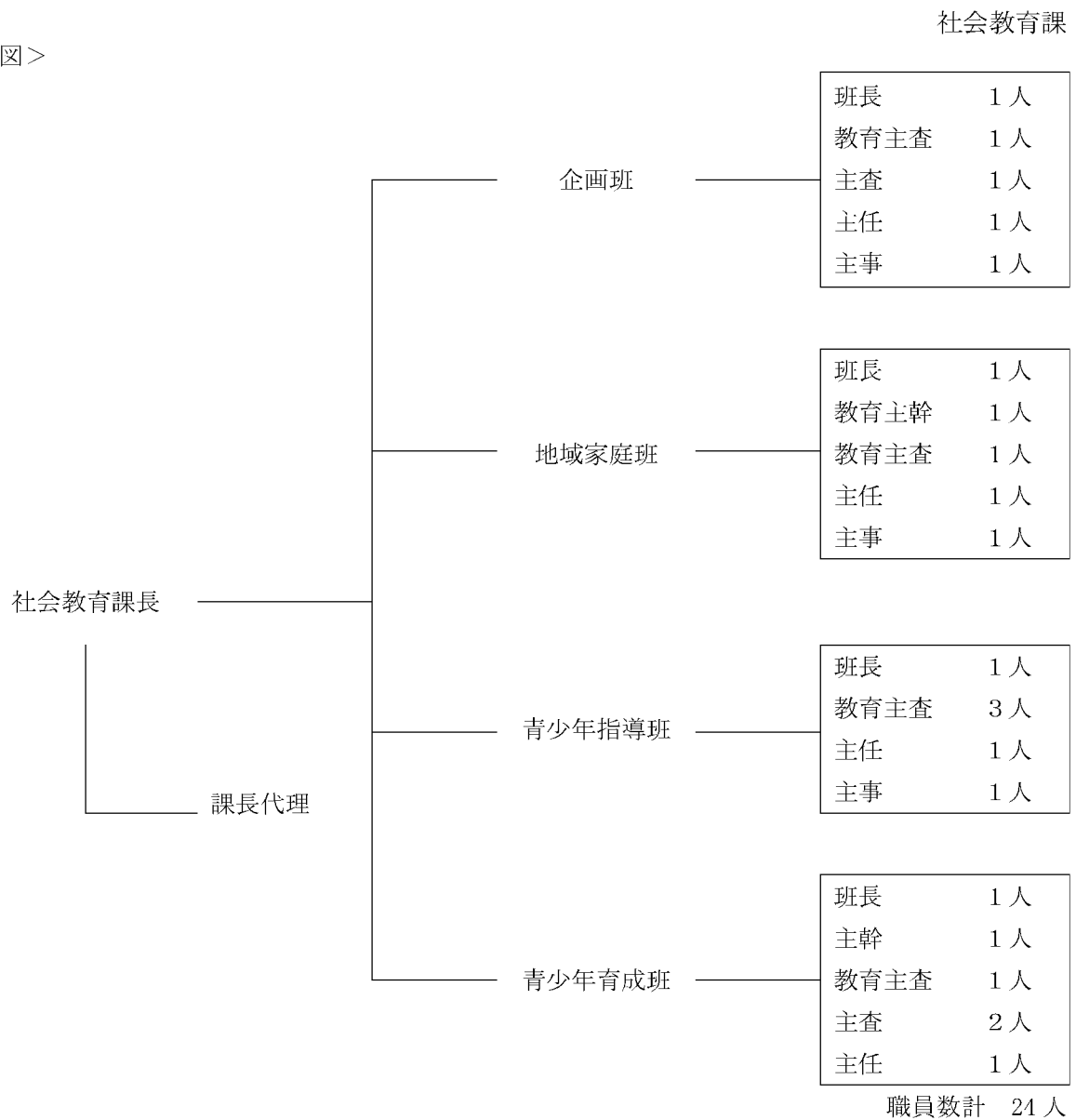
社会教育課

目 次

1	事務事業に関すること	
(1)	事務事業の概要	1
(2)	事業の根拠法令調	17
2	職員に関すること	
(1)	職員調	19
(2)	職員の年齢調	20
(3)	健康管理	21
(4)	職員配置調	22
3	予算の総括に関すること	
(1)	預金調	23
(2)	郵券等受払調	23
(3)	委託料等歳出予算執行状況節別集計表	24
4	補助金等に関すること	
(1)	委託料に関する調	26
(2)	補助金支出調	30
(3)	負担金支出調	34
5	工事に関すること	
(1)	建築工事調	36
6	財産に関すること	
(1)	公有財産調	38
(2)	出資金調	40
(3)	借地借家等調	40
(4)	行政財産貸付・使用許可調	42
(5)	普通財産・借受財産等貸付調	44
(6)	備品・図書調	46
(7)	主要備品調	48

事務事業の概要

<組織図>



(その他会計年度任用職員等)

職名	人数
会計年度任用職員	2 人

1 施策の体系（新ビジョン）

政策の柱…「文・武・芸」三道鼎立の学びの場づくり

目 標…教育の多様化や専門化に対応した ICT の活用などにより学習環境・教育内容を充実し、学力の向上を図る。
社会全体の意見を幅広く反映し、家庭、学校、地域などが連携した社会総がかりの教育を推進する。

施 策 「知性」・「感性」を磨く学びの充実

- 取 組 教育内容やきめ細やかな指導の充実
- 取 組 デジタル技術の効果的な活用

施 策 地域ぐるみ・社会総がかりの教育の実現

- 取 組 家庭・地域との連携による開かれた学校づくり
- 取 組 家庭や地域における教育力の向上

政策の柱…次代を担うグローバル人材の育成

目 標…海外に留学する大学生や高校生を増やすとともに、外国人留学生の受入れを増やし、海外交流を促進する。

施 策 留学・海外交流の促進

- 取 組 海外留学の促進

政策の柱…活躍しやすい環境の整備と働き方改革

目 標…誰もが生涯を通じて、学びたい時に学ぶことができる環境を整備する。

施 策 生涯にわたり学び続ける環境づくり

- 取 組 多様な学習機会の充実

2 事務又は事業の目的、計画及び実績（成果）

(1) 「教育内容やきめ細やかな指導の充実」

- ア 「読書県しずおか」づくり総合推進事業費 事業費 1,816,866 円 ⑧
県民一人一人が、生涯を通じて読書を楽しむ習慣を確立した「読書県しずおか」構築のため、家庭、地域、学校を通じた社会全体での取組を総合的に推進した。

読書活動推進会議	「本とともにだち」プランの進行管理及び新たな読書活動推進の施策の検討・提案 委員 9 人 年 4 回開催 ・ワーキンググループ（静岡県における子どもの読書活動推進検討委員会） 委員 6 人 年 3 回開催
子どもの読書活動の推進	・静岡県子ども読書アドバイザー養成講座 第 1 回：令和 6 年 7 月 8 日（月） 第 2 回：令和 6 年 9 月 13 日（金） 第 3 回：令和 6 年 12 月 6 日（金）県立中央図書館 受講者 38 人 ・静岡県子ども読書アドバイザーフォーラム 令和 6 年 10 月 30 日（水） 県立中央図書館 参加者 約 45 人 ・第 10 回静岡県高等学校ビブリオバトル 令和 6 年 9 月 28 日（土） 常葉大学静岡草薙キャンパス 発表者 41 人（23 校）
啓発・広報	・読書ガイドブック『本とともにだち』あかちゃん版、幼児版、小学生版、中学生版を県内の新生児、幼児（3 歳児）、小学 1 年生及び中学 1 年生に配布 ・静岡県高等学校ビブリオバトル啓発リーフレットの電子データを県内の高校生に配布 ・ホームページ（「読書県しずおか」Book サイト）による情報提供

(2) 「デジタル技術の効果的な活用」

- ア ネット依存対策推進事業費 事業費 2,494,303 円 ⑧
(内 委託料 959,200 円)

青少年のネット依存対策を推進するため、医療関係者やNPO法人等と連携してネット依存度判定システムの利用促進、自然体験回復プログラムを実施した。

ネット依存対策推進事業 企画運営会議	事業内容の企画検討 委員 11 人 年 3 回開催
静岡県ネット依存度判定システム ～あなたは大丈夫？ネット 依存度チェッカー～	誰もが簡単にネット依存リスクを判定できるシステムを活用し、セルフチェックを促進 対象 県内小学生・中学生・高校生、保護者 期間 令和 6 年 4 月～7 年 3 月

自然体験回復プログラム 「つながりキャンプ」	対象 ネットの利用を見直したい県内の小学生・中学生 事前説明会：令和6年9月14日（土） プレキャンプ：令和6年9月28日（土）～29日（日） メインキャンプ：令和6年10月26日（土）～27日（日） フォローアップキャンプ：令和6年12月7日（土）～8日（日）
「不登校やニート、ひきこもり等の悩みに個別に応じる合同相談会」におけるネット依存対策ブースの設置	本人や保護者、学校関係者等がネット依存・ゲーム障害について個別に相談できるブースを設置し、5会場で実施 ・令和6年7月6日 静岡市 相談者 3人 ・令和6年8月4日 沼津市 相談者 0人 ・令和6年8月17日 富士市 相談者 0人 ・令和6年10月6日 浜松市 相談者 3人 ・令和6年11月2日 島田市 相談者 2人 <u>合計 8人</u>
ゲーム障害・ネット依存対策ワークショップ	健康福祉部と連携し、保護者や学校関係者が集まり、情報共有や意見交換を行うワークショップを6会場で実施 ・令和6年5月25日 富士市 参加者 4人 ・令和6年7月20日 沼津市 参加者 14人 ・令和6年9月7日 静岡市 参加者 10人 ・令和6年11月23日 オンライン 参加者 11人 ・令和6年12月21日 掛川市 参加者 2人 ・令和7年3月29日 浜松市 参加者 14人 <u>合計 55人</u>
大学生や若者への啓発	静岡県青少年指導者級別認定事業の上級研修会を活用してワークショップを実施 対象 中級青少年指導者 ・令和6年5月26日（日） <u>参加者 32人</u>

(3) 「家庭・地域との連携による開かれた学校づくり」

ア 地域学校協働活動推進事業費

事業費 42,042,158 円 (国) 1/3
(内 補助金 40,855,000 円)

地域と学校の連携・協働により、社会総がかりで子供たちを育む環境をつくり、社会に開かれた教育課程の実現と地域全体の教育力の向上を図るため、地域学校協働本部の設置及び放課後子供教室の実施を促進した。また、社会全体が一体となって子どもや家庭を支える体制づくりのため、地域における学習支援や体験活動、保護者の学びを支える取組を推進した。

学校・家庭・地域連携 推進委員会	内 容 学校支援、放課後子供教室の総合的な推進方法の検討 委 員 6 人 年 2 回開催
指導者研修	安全管理研修会 令和 6 年 6 月 22 日 あざれあ 43 人参加 学校・家庭・地域の連携推進研修会 令和 6 年 9 月 26 日 総合教育センター 40 人 令和 6 年 9 月 5 日 プラサヴェルデ 102 人
市町補助	地域学校協働活動を実施する市町に経費の一部を補助 実施市町（政令市除く） 27 市町 237 本部
学習寺子屋	地域住民による放課後等の学習支援を実施する市町へ助成 実施市町 4 市町 42 箇所
体験寺子屋	地域における宿泊・体験活動実施団体へ助成 53 件

(4) 「家庭や地域における教育力の向上」

ア 家庭教育支援事業費

事業費 2,590,687 円 (国) 1/3

(内 補助金 1,336,000 円)

すべての親が安心して家庭教育を行えるよう支援するため、家庭教育支援員の養成、家庭教育支援チームの組織化等を推進した。

みんながつながる家庭教育 推進事業	・家庭教育支援員養成研修会 静岡県家庭教育支援基礎講座 16 人養成（累計 487 人） ・家庭教育支援員配置 34 市町 ・家庭教育支援チーム組織 34 市町 37 チーム ・「家庭教育講座」等の実施促進 ・家庭教育支援フォローアップ研修 受講者 85 人
官民連携家庭教育支援事業	・ふじのくに家庭教育応援企業登録数 253 社 ・企業内家庭教育講座 4 回 14 社 55 名 ・ふじのくに家庭教育支援推進企業教育長表彰 2 社
家庭教育支援情報発信事業	・家庭教育支援に関する情報提供（家庭教育支援情報サイト「つながるネット」） ・静岡県ネット安全・安心協議会 3 回 ・「親子で話そう!!わが家のスマホルール」ワークシート作成・配布（県内新小学 4 年生・新中学 1 年生の全保護者） ・小中学校ネット安全・安心講座 247 校 ・スマホルールアドバイザー養成講座 アドバイザー登録者 114 人
パパママ寺子屋	保護者に寄り添い届ける家庭教育支援を行う市町へ助成 12 市町 1 組合

イ 地域の教育力向上推進事業費

事業費 738,951 円 (県)

学校・家庭・地域が一体となり、地域ぐるみで子供を育てる地域学校協働活動等、地域の実態に応じた教育活動を推進するため、人材養成や研修等を行った。

社会教育実践研修 (社会教育研修)	市町の社会教育行政担当者、社会教育主事、社会教育委員、公民館等社会教育施設職員等を対象に、専門的知識技能に関する研修を実施 令和6年10月3日～4日 43人参加
社会教育主事講習〔B〕	社会教育主事資格取得を支援するため県内に会場を設置 令和7年1月14日～2月20日 20人参加
地域学校協働活動 推進員等養成講座	住民主導による地域の子供を育む体制づくりを推進するため、地域学校協働活動推進員等養成講座を実施 東部会場 令和6年7月5日 } 地域住民等 43人参加 令和6年11月12日 } 中・西部会場 令和6年7月19日 } 地域住民等 22人参加 令和6年11月21日 } 平成18年度から令和6年度までの受講者累計 1,046人
子供を育む地域教育 推進事業交流会	地域で子供を育む活動の充実を図るため、各種団体の代表者等による交流会を開催 東部会場 令和6年11月12日 48人参加 中・西部会場 令和6年11月21日 32人参加
公民館職員研修事業	公民館の地域における活動の振興のため、公民館職員等の資質向上を目指した研修を実施 公民館等職員基礎研修 東部会場 令和6年5月31日 8人参加 西部会場 令和6年5月24日 13人参加 公民館等職員研修 令和6年12月4日 25人参加 公民館等職員研修・優良公民館等表彰式 令和7年1月28日 15人参加

ウ 社会教育推進事業

事業費 2,206,923 円 (県)

社会教育委員会を開催し、審議題について協議した。

社会教育委員会	第 38 期	令和 4 年 11 月 1 日～令和 6 年 10 月 31 日
	審議題	「新しい時代における社会教育」 ー社会教育を基盤としたウェルビーイングの実現に向けてー
	第 39 期	令和 6 年 11 月 1 日～令和 8 年 10 月 31 日
	審議題	「つながる主体・つながる学び ～社会教育人材の果たす役割～」
委員 12 人 年 6 回開催		

エ 市町社会教育支援事業

事業費 104,850 円 ⑧

市町における社会教育の推進を支援するため、社会教育関係主管課長や経験の浅い社会教育行政職員、社会教育委員を対象とした研修等を行った。

市町生涯学習・社会教育関係主管課長会・研修会	令和 6 年 4 月 19 日（令和 6 年度県事業説明・グループワーク） 参加者 33 人
社会教育基礎研修	東部 令和 6 年 6 月 21 日（講義、グループワーク） 参加者 91 人 中西部 令和 6 年 7 月 4 日（講義、グループワーク） 参加者 25 人

オ 青少年健全育成費

事業費 5,095,807 円 ⑧

（内 委託料 3,938,000 円）
補助金 450,000 円

奉仕・体験活動、社会参加学習の推進・充実及び非行防止対策等のため、青少年の野外教育スタッフの養成等を実施した。

青少年野外教育スタッフ養成事業	大学生・専門学校生・社会人等	年 3 ～ 5 回	野外教育に関する知識・技能を習得する研修会を実施し、青少年指導者を育成	96 人
青少年健全育成広報啓発事業	県民	7 月	青少年非行被害防止強調月間において広報啓発を実施	—
	地域の大人	年間	地域の大人が青少年に対し、良い行いをほめたり、励ましたりするなどの声掛けを実施（地域の青少年声掛け運動）	累計 417,010 人
青少年育成県民運動活性化推進事業	静岡県青少年育成会議	年間	静岡県青少年育成会議が実施する「青少年育成県民会議活動」「育成啓発資料作成」等に対し助成	160 団体 個人 5 人

青少年交流スペース「アンダンテ」設置運営事業	ひきこもりの青少年・家族	年間	電話相談、面接相談、親の会実施、フリースペース等を提供	面談等 968 件
------------------------	--------------	----	-----------------------------	--------------

カ 青少年対策総合推進事業

事業費 1,104,978 円 (県)

青少年対策の総合的推進のため、全庁的な組織である静岡県青少年対策本部の運営並びに市町及び関係行政機関との連携を推進した。

青少年対策本部	本部会、幹事会、事務担当省会議を開催				
子ども・若者支援	ニート、ひきこもり、不登校等の困難を有する子ども・若者を支援する公的支援機関や民間支援団体による合同相談会を開催				
	会場	期 日	支援者数 (団体)	来場者数 組数 人数	相談数 (件)
	静岡	6 月 29 日 (土)	24	145 284	367
		7 月 6 日 (土)	21	106 181	208
	沼津	8 月 4 日 (日)	28	30 57	102
	富士	8 月 17 日 (土)	46	84 157	203
	浜松	10 月 6 日 (日)	37	105 193	278
	島田	11 月 2 日 (土)	35	45 84	98
	計		191	515 956	1,256
青少年教育研究推進事業	実践的指導者を養成するための青少年団体指導者級別認定事業を実施				

キ 青少年環境整備推進事業

事業費 1,448,059 円 (県)

青少年を取り巻く環境の整備を図るため、「静岡県青少年のための良好な環境整備に関する条例」に基づき、青少年環境整備審議会により、環境整備活動の充実を図った。

(ア) 審議会（静岡県附属機関設置条例）

優良図書類の推奨、有害図書類等の指定等に関する審議を行った。

第 1 部会（興行・映画）	10 人	審議案件なし
第 2 部会 （玩具・図書・ビデオ・DVD）	25 人	優良推奨図書 41 冊、有害指定図書 18 冊 推奨・指定の認定基準の改正
第 3 部会（キャンプ）	10 人	審議案件なし

(イ) キャンプ禁止条例に基づく指導

「特定の区域におけるキャンプの禁止に関する条例」に基づき、キャンプ禁止区域の広報や巡視を行い、条例の周知徹底及び指導を実施した。

キャンプ禁止区域の広報	啓発用リーフレット作成・配布 2,000 部
キャンプ禁止区域の巡視	伊豆・春野地区 116 回

(ウ) 補導活動の推進

非行の広域化に対応するため、市町と連携して県内一斉少年補導活動を実施した。

夏季 7月～8月	参加者 7,208 人：東部 2,180 人、中部 694 人、西部 4,334 人
冬季 12月～1月	参加者 4,361 人：東部 1,842 人、中部 608 人、西部 1,911 人

(エ) 立入調査員活動

「静岡県青少年のための良好な環境整備に関する条例」に基づき、映画館、書店（コンビニ）、深夜営業店等に立入調査を実施し、条例の施行状況の把握や関係者への注意喚起を行った。

県内一斉立入調査活動	夏季（7月～8月）実施箇所数 842 件
啓発用チラシ作成配布	4,270 部（図書類販売店用、飲食店用、玩具店用、携帯電話店用）

ク 次代を担う青少年育成事業費	事業費	3,300,000 円	⑨
	（内 委託料 補助金	2,320,000 円 980,000 円）	

青少年団体の健全な活動を推進し、青少年指導者の養成並びに青少年団体の組織強化及び活動の活性化を図るため、事業の委託及び助成を実施した。

青少年地域活動指導協力事業	地域のリーダー養成、地域青年団活動の活性化（県青年団連絡協議会）	121 人
少年団体指導者養成事業	青少年指導者の確保と資質の向上（日本ボーイスカウト県連盟）	459 人
	青少年指導者の確保と資質の向上（ガールスカウト県連盟）	402 人
子ども会指導者組織強化事業	子ども会指導者の確保と資質の向上（県子ども会連合会）	217 人

ケ 社会教育関係団体育成事業費	事業費	2,460,000 円	⑨
	（内 補助金	2,460,000 円）	

社会教育活動の基盤充実のため、社会教育関係団体の活動の円滑化・活発化を推進した。

社会教育関係 団体補助金	交 付 先 県社会教育委員連絡協議会	386 人
	県 P T A 連絡協議会	236,656 人
	県公立高等学校 P T A 連合会	61,250 人
	静岡県博物館協会	74 団体

(5) 「海外留学の促進」

ア 日中青年代表交流発展事業

事業費 2,385,337 円 ⑨

中国浙江省との友好交流の促進や発展的な協力関係の構築を目的とし、県内各分野の青年代表と浙江省の青年代表との相互交流を実施した。

日中青年代表 交流発展事業	令和6年6月～令和7年2月 参加者 15 人 ・セミナー（4回） ・浙江省交流（令和6年8月11日～8月16日） ・静岡県交流（令和6年12月1日～4日）
------------------	--

(6) 「多様な学習機会の充実」

ア 生涯学習情報発信事業費

事業費 900,350 円 ⑨

生涯学習情報発信システム「まなぼっと」等により、インターネットを通じ、学習情報を提供した。

生涯学習情報発 信システム「まな ぼっと」	県、市町、民間教育事業者、大学等が実施する 生涯学習情報をデータベース化して、インター ネットを通じ提供	登録団体数 381 情報発信総数 16,310 アクセス数 45,575
学びの「宝箱」	活動分野、活動可能市町、活動対象等をフリーワ ードで検索できるインターネットサイトを運営	登録者数 2,413 人

イ 生涯学習振興事業

事業費 69,100 円 ⑨

生涯学習の環境づくりのため、民間等との連携強化や学習情報の提供による県民への啓発・援助活動を行った。

生涯学習社会 形成推進事業	県民の生涯にわたる学習を推進する環境づくりを図るため、「みんなでつ くろう学校図書館講座」を通して、行政と民間等との連携・協働を促進 令和6年10月22日 参加者 57 人
学習情報の提供	総合教育センターに生涯学習情報コーナーを設置し、学習に必要な各種情 報の収集、提供及び学習相談を実施 ・コーナー利用者 21,766 人 ・相談件数 156 件

ウ 青少年教育施設の管理運営

事業費 375,776,400 円 (県)

(内 委託料 321,729,133 円)

自然に恵まれた環境の中での体験活動や共同生活をとおして、青少年の健全育成を図るため、各施設の立地条件を活かした特色ある体験プログラムを用意し、利用者の目的にあった活動を推進した。また、民間の能力を活用し、平成 19 年度から朝霧野外活動センターに、平成 22 年度から三ヶ日青年の家に指定管理者制度を導入し、指定管理者による管理運営を行った。

	3 年度	4 年度	5 年度	6 年度
県立青少年教育施設延べ利用者数	77,147 人	106,517 人	125,249 人	127,718 人
朝霧キャンプ場利用者数(外数)	7,292 人	13,498 人	12,786 人	13,762 人

エ 青少年教育施設における安全対策の取組

- ・青少年教育施設における野外活動等の安全管理の徹底を図るため、青少年教育施設安全対策委員会(年 1 回)を開催し、各施設の安全管理体制と海洋活動における指導方法や緊急時の対応について確認した。令和 4 年度からは、それに加え事務担当者部会を年 1 回開催し、実務上の安全強化を図ることとした(令和 6 年度は 1 月 9 日に朝霧野外活動センターにて開催)。
- ・指定管理者に安全対策マニュアル等に基づき活動を実施させるとともに、マニュアルや実施方法・実施計画が適切なものになっているかを定期的に点検・是正し、施設の安全体制の維持・改善を図った。
- ・三ヶ日青年の家でカッターボート転覆事故のあった 6 月 18 日を「安全確認の日」と位置づけ、事故の教訓を風化させることのないよう、毎年、三ヶ日青年の家に県立青少年教育施設の関係者が集まり、各施設における安全対策の状況を報告し、安全への意識の高揚を図っている。

オ 博物館登録審査事業費

事業費 108,129 円 (県)

博物館の登録及び博物館に相当する施設の指定の審査を行うとともに、施設の運営が適切に行われているかを指導監督した。

施設の指定審査	博物館法改正に伴い、本県の対象施設が資料の収集・保管・展示及び調査研究を行う体制等の基準に適合するかを再審査するとともに新規申請施設の審査を行った。		実績			
			2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
			令和 6 年度 6 館	令和 7 年度 7 館(予定)	令和 8 年度 8 館(予定)	令和 9 年度 6 館(予定)

3 評価、課題及び改善

(1) 評価

指 標 名		現状値 (2020 年度)	実 績				目標値 (2025 年度)
			2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	
活動 指標	スマホルールアドバイザーによる啓発人数	9,679 人	11,192 人	10,478 人	24,198 人	13,370 人	18,000 人
活動 指標	小中学校における地域学校協働本部の整備率	63.0%	67.0%	72.0%	81.0%	84.7%	85%

活動 指標	市町における地域の青少年声掛け運動実施率	累計 411,105 人	累計 417,010 人	100%	100%	100%	100%
活動 指標	保護者向けの家庭教育支援活動を実施した園・学校の割合	73%	75.1%	78.3%	80.5%	82.7%	毎年度 90%
活動 指標	公民館・生涯学習施設等の講座・学級開催回数	3,565 回	4,245 回	6,066 回	5,963 回	令和 7 年 9 月 公表予定	6,000 回

教育内容やきめ細やかな指導の充実	・「本とともにだち」プラン（第三次静岡県子どもの読書活動推進計画－後期計画－）について、子ども読書アドバイザーフォーラムにて、行政説明により取組の成果と課題を共有するとともに、グループワークを通して、市町の図書館職員及び子ども読書アドバイザーの連携強化を図った。 ・読書ガイドブックの配布を通して、家庭での読み聞かせや学校での読書活動の支援を図った。 ・高等学校ビブリオバトルを開催し、高校生の本に対する興味関心の向上や自主的に読書活動に取り組む気運が醸成されていくよう取り組んだ。
デジタル技術の効果的な活用	・県内の小学生、中学生、高校生、保護者を対象にネット依存度判定システムの周知を行った。 ・ネットの利用を見直したい小・中学生を対象に野外活動や認知行動療法等を行う「つながりキャンプ」を 9 月～12 月の日程で開催した。
家庭・地域との連携による開かれた学校づくり	・コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進に向けて、市町訪問による助言、支援を行った。「小中学校における地域学校協働本部の整備率」は、コミュニティ・スクールとの一体的推進を呼びかけたことにより、年々上昇している。 ・地域学校協働活動に関する事例集と研修用動画を作成した。
家庭や地域における教育力の向上	・地域で子供を育む活動を行う「地域学校協働活動推進員」の養成を進めた。 ・オンラインでの講座開催方法や教材の開発等により家庭教育支援体制の充実を図った。「保護者向けの家庭教育支援活動を実施した園・学校の割合」は、新型コロナウイルス感染症の影響が落ち着いてきたことにより、開催する園・学校が徐々に増加している。 ・困難を有する子ども・若者の支援について、官民連携による合同相談会を、新たに島田市を加えた 5 市で開催した。 ・「地域の青少年声掛け運動」は、令和 4 年度より新規参加者数から市町における地域の青少年声掛け運動実施率に活動指標を変更した結果、実施率は 100%となった。

海外留学の促進	・中国浙江省との友好交流の促進や発展的な協力関係の構築のため、両国の青年代表が相互に交流した。静岡県参加者に対して、事業の振り返り調査を実施した結果、全ての参加者から「よかった」との回答を得た。
多様な学習機会の充実	・「生涯学習情報発信システム「まなぼっと」」に一定のアクセスがあり、県民向けの学習情報の提供手段として役割を果たしている。 ・青少年教育施設は、新型コロナウイルス感染症の影響により利用者数が大幅に減少したが、コロナ禍前ほどには利用者が戻っていない。また、少子化・教員の働き方改革等の影響により、自然体験活動の期間が縮小傾向にある。

(2) 課題

教育内容やきめ細やかな指導の充実	・家庭、地域、学校等の柱により、関係課と連携して事業を実施しているが、家庭においては事業が直接的でないことに加え、成果としての指標が図りづらい。 ・地域においては、子ども読書アドバイザーの活用について市町で差があることに加え、過疎化が進む市町などボランティアの高齢化等により人材自体が不足している。 ・学校等においては、公立幼・保・こども園、小・中学校が市町に設置されているため、市町の主管課や所属長の理解、関わり方などの差異により、子どもの読書活動の充実に大きく差がある。
デジタル技術の効果的な活用	・ネット依存度判定システムの利用者数が前年と比べ減少した。
家庭・地域との連携による開かれた学校づくり	・学校や地域においてコミュニティ・スクールと地域学校協働活動の意義や目的について十分に理解されていない。 ・地域学校協働本部の活動が形骸化している学校や地域がある。
家庭や地域における教育力の向上	・高齢化等による地域学校協働活動推進員の人材不足のため、新たな人材の育成・発掘に取り組む必要がある。 ・家庭教育実態調査の結果を受け、保護者の悩みや不安に寄り添う幅広い家庭教育支援を促進するため、新教材の開発、広報を行う。 ・「地域の青少年声掛け運動」の各市町による活動状況の把握・検証を行った結果、各市町の取組実態に差がみられる。
海外留学の促進	・渡航費の高騰や中国における物価上昇により、参加者の負担が増加している。
多様な学習機会の充実	・情報提供団体によって更新頻度に差があり、地域間で掲載情報に偏りが見られる。 ・青少年教育施設は、少子化や教員の働き方改革に伴う自然体験活動の縮小化にも対応できるような活動の提供方法、また利用者数の確保を図り、自然体験を提供する場を確保する必要がある。

(3) 改善

教育内容やきめ細やかな指導の充実	・市町担当者会やアドバイザーフォーラムにより、事例紹介や情報交換を行うことで、市町における子ども読書アドバイザーの活用や読書活動を促進し、幼・保・こども園及び小・中学校における読み聞かせの充実を図る。 ・義務・高校・特別支援教育課等と連携し、学校図書館への理解や活用の意義について、学校長を中心とした教職員に浸透させ、学校図書館の機能をより活発化していく。
デジタル技術の効果的な活用	・各市町教育委員会や各学校に向けて、ネット依存度判定システムの周知を行い、利用者数の増加を図る。
家庭・地域との連携による開かれた学校づくり	・市町教育委員会等の担当者や地域住民を対象とした研修会や市町訪問を実施し、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の意義や目的について説明し理解を深める。 ・地域学校協働活動に関する事例集や研修用動画について情報提供し、市町の研修会等での活用を促す。
家庭や地域における教育力の向上	・地域学校協働活動推進員の養成と地域学校協働本部の設置を進めるとともに、放課後子供教室、子どもの体験学習の支援等を実施する「体験寺子屋」の拡大に取り組み、地域人材による教育力の向上を図る。 ・交流会の開催方法を工夫するほか、企業内家庭教育講座の開催など、幅広い家庭教育支援を促進する。 ・従来の家庭教育講座に加え、親子参加型行事や相談対応など発展的な各市町家庭教育支援チームの活動を促進していく。 ・「地域の青少年声掛け運動」において、各市町の効果的な取組を研修会等で共有し、取組内容の質を高める。
海外留学の促進	・引き続き、中国浙江省との友好交流の促進や発展的な協力関係の構築のため、浙江省交流・静岡県交流を通じ、両国の青年代表の相互理解に取り組む。
多様な学習機会の充実	・新規情報提供者を開拓し情報の偏りの解消を図る。また、既存団体との継続的な連携を確認し地域全体の情報量を増やしていく。 ・青少年教育施設は、利用団体の受入れや主催事業を実施し、自然体験の機会の充実に取り組む。

朝霧野外活動センターの利用状況

1 指定管理者制度導入の状況

期 間	委託金額（千円）	利用料金制
R2. 4. 1～R7. 3. 31	127,000（R2年度） 126,500（R3年度） 119,541（R4、5年度） 125,249（R6年度）	採用

2 施設の利用状況

（１） 宿泊施設

（令和 6 年度）

区 分		令和 4 年度		令和 5 年度		令和 6 年度	
		実 績	対前年比	実 績	対前年比	実 績	対前年比
宿泊施設	開所日数	313 日	(100.3%) 1	321 日	(102.6%) 8	314 日	(97.8%) △7
	利用人員	40,509 人	(131.8%) 9,765	44,907 人	(110.9%) 4,398	44,063 人	(98.1%) △844
	利用料金等 (F)	7,885,500	(492.0%) 6,282,630	10,204,125	(129.4%) 2,318,625	9,973,975	(97.7%) △230,150
キャンプ場	開所日数	313 日	(100.3%) 1	322 日	(102.9%) 9	314 日	(97.5%) △8
	利用人員	13,498 人	(185.1%) 6,206	12,786 人	(94.7%) △712	13,762 人	(107.6%) 976
	利用料金等 (F)	1,300,350	(426.0%) 995,100	1,434,725	(110.3%) 134,375	1,624,950	(113.3%) 190,225

（２） 特殊施設

（令和 6 年度）

区 分		令和 4 年度		令和 5 年度		令和 6 年度	
		実 績	対前年比	実 績	対前年比	実 績	対前年比
プラネタ リウム	上映回数	271 回	(147.3%) 87	252 回	(93.0%) △19	226 回	(89.7%) △26
	利用人員	10,854 人	(164.1%) 4,238	8,600 人	(79.2%) △2,254	8,508 人	(98.9%) △92
	利用料金等 (H)	—	(—%) —	—	(—%) —	—	(—%) —
アイス スケート場	開所日数	106 日	(107.1%) 7	107 日	(100.9%) 1	93 日	(86.9%) △14
	利用人員	9,630 人	(110.4%) 911	8,922 人	(92.6%) △708	8,662 人	(97.1%) △260
	利用料金等 (H)	1,623,300	(—%) 1,623,300	1,644,125	(101.3%) 20,825	1,743,050	(106.0%) 98,925

三ヶ日青年の家の利用状況

1 指定管理者制度導入の状況

期間	委託金額（千円）	利用料金制
R4. 4. 1 ～R9. 3. 31	117,000（R4～R5 年度） 120,202（R6～R8 年度）	採用

2 施設の利用状況

（令和 6 年度）

区分	令和 4 年度		令和 5 年度		令和 6 年度	
	実績	対前年比	実績	対前年比	実績	対前年比
開所日数	307	(100.3%) 1	310	(101.0%) 3	305	(98.4%) △5
利用人員	22,952	(153.4%) 7,991	32,244	(140.5%) 9,292	34,749	(107.8%) 2,505
利用料金等 （円）	6,229,250	(618.8%) 5,222,580	7,837,300	(125.8%) 1,608,050	9,177,925	(117.1%) 1,340,625

事業の根拠法令調

事業名	根拠法令
1 社会教育の推進 (1) 社会教育推進事業	社会教育法（第15条～第18条） 静岡県社会教育委員条例
(2) 社会教育指導者研修事業	社会教育法（第6条、第9条の6）
2 「読書県しずおか」づくり総合推進事業	子どもの読書活動の推進に関する法律 文字・活字文化振興法
3 博物館登録審査事業費	博物館法（第11条～第22条） 博物館法施行規則 博物館の登録に関する規則
4 地域学校協働活動推進事業	社会教育法（第3条、第6条、第9条の7） 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金交付要綱 学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金実施要領 静岡県学校・家庭・地域連携推進委員会設置要綱 体験寺子屋事業費補助金交付要綱 体験寺子屋事業実施要領
5 地域の教育力向上推進事業	社会教育法（第6条、第9条の6、第9条の7、第28条の2）
6 家庭教育支援事業	教育基本法（第10条） 社会教育法（第3条） 静岡県家庭教育支援条例 静岡県家庭の日及び家庭教育を考える強調月間を定める要綱 ふじのくに家庭教育応援企業登録要綱
7 社会教育団体育成事業	社会教育法（第11条第2項） 社会教育関係団体事業費補助金交付要綱
8 生涯学習情報発信事業	生涯学習の振興のための施策の推進体制等の整備に関する法律（第3条）

事業の根拠法令調

事業名	根拠法令
9 青少年対策総合推進事業	こども基本法 子ども・若者育成支援推進法 こども大綱 静岡県子ども・若者支援ネットワーク設置要綱 地方青少年問題協議会法 静岡県青少年問題協議会設置条例 静岡県青少年問題協議会規則 静岡県青少年指導者級別認定実施要綱
10 青少年健全育成	地域青少年活動総合推進事業費補助金交付要綱 社会教育法（第3条） 青少年育成県民運動推進事業費補助金交付要綱 地域の青少年声掛け運動実施要綱 静岡県子供・若者育成支援強調月間実施要綱
11 青少年育成団体の支援・指導	青少年団体育成総合推進事業費補助金交付要綱
12 朝霧野外活動センター及び三ヶ日青年の家管理・運営	地方教育行政の組織及び運営に関する法律（第21条、第30条、第32条） 静岡県立青年の家等の設置、管理及び使用料に関する条例 静岡県立青年の家等の設置、管理及び使用料に関する規則
13 青少年環境整備推進事業	静岡県青少年のための良好な環境整備に関する条例 静岡県青少年のための良好な環境整備に関する条例施行規則 静岡県青少年環境整備審議会規則 特定の区域におけるキャンプの禁止に関する条例 特定の区域におけるキャンプの禁止に関する条例施行規則

職 員 調

(令和7年4月1日現在)

整理番号	職 名	氏 名	事務分担	住 所	勤務年数	摘 要
1	課長	小竹 啓功		□□□	□□□	
2	課長代理	長谷川 智美		□□□	□□□	
3	班長	澤木 徹	企画担当	□□□	□□□	
4	教育主査	増田 有正	企画担当	□□□	□□□	
5	主査	齋竹 雅輝	企画担当	□□□	□□□	
6	主任	青嶋 平	企画担当	□□□	□□□	
7	主事	石川 久美子	企画担当	□□□	□□□	
8	班長	中村 有加	地域家庭担当	□□□	□□□	
9	教育主幹	石塚 淳	地域家庭担当	□□□	□□□	
10	教育主査	風間 勉	地域家庭担当	□□□	□□□	
11	主任	志知 紀	地域家庭担当	□□□	□□□	
12	主事	三ツ岡 市朗	地域家庭担当	□□□	□□□	総務部総務課併任
13	班長	呉羽 原和	青少年指導担当	□□□	□□□	
14	教育主査	原田 真樹	青少年指導担当	□□□	□□□	
15	教育主査	大森 昭仁	青少年指導担当	□□□	□□□	
16	教育主査	西川 知晃	青少年指導担当	□□□	□□□	
17	主任	海野 成吾	青少年指導担当	□□□	□□□	総務部総務課併任
18	主事	有村 歌織	青少年指導担当	□□□	□□□	総務部総務課併任
19	班長	野川 典子	青少年育成担当	□□□	□□□	
20	主幹	伊藤 哲	青少年育成担当	□□□	□□□	
21	教育主査	大塚 美里	青少年育成担当	□□□	□□□	
22	主査	阿部 大輔	青少年育成担当	□□□	□□□	総務部総務課併任
23	主査	國京 研一	青少年育成担当	□□□	□□□	
24	主任	村田 奨太	青少年育成担当	□□□	□□□	総務部総務課併任
	主査	前田 憲太郎		□□□	□□□	男女共同参画課併任
	主査	久保 理栄		□□□	□□□	男女共同参画課併任
	平均年数				1年1月	

整理番号	職 名	氏 名	事務分担	住 所	勤務年数	摘 要
	会計年度任用職員	栗田 裕美	総務事務補助	□□□	□□□	
	会計年度任用職員	柏木 千夏	総務事務補助	□□□	□□□	教育施設課、新図書館整備課と兼務

職 員 の 年 齢 調

(令和7年4月1日現在)

年 齢	人 員	摘 要
20歳未満	0 人	
20歳以上30歳未満	4	
30歳以上40歳未満	5	
40歳以上50歳未満	11	
50歳以上56歳未満	4	
56歳以上61歳未満	0	
61歳以上	0	
計	24	平均年齢 41.2歳

健 康 管 理

1 令和6年度受診状況

区 分	内 容
受 診 状 況	受診者数 26人 職員数 26人
受 診 率	100%
県平均受診率	100%

(1) 未受診の理由

2 令和7年度在籍者の健康管理区分結果

健 康 管 理 区 分			人 数
A	休養のため必要な期間、勤務を休止させる。		0 人
B 1	勤務時間を短縮し、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張をさける。また、必要に応じ勤務場所、勤務内容の変更を行う。	要 治 療	0 人
B 2		要経過観察	0 人
C 1	勤務をほぼ平常に行っているが症状によっては、時間外、休日、宿日直勤務及び長期又は遠方への出張等勤務に制限を加える必要がある。	要 治 療	0 人
C 2		要経過観察	0 人
D 1	平常の勤務でよい。	要 治 療	4 (4) 人
D 2		要経過観察	9 (9) 人
D 3		医療不要	11 (11) 人
区 分 者 計			24 (24) 人
未区分者数			0 人
合 計			24 (24) 人

(1) 管理区分A～C 2該当者
に対する措置状況

(2) 未受診の理由

ア 産休・育休	人	
イ 新規採用	人	
ウ 自己都合による未受診	人	
エ その他		
()	人	

職 員 配 置 調

(令和7年4月1日現在)

区 分		企画班	地域 家庭班	青少年 指導班	青少年 育成班	計
配 置 職 員	職員(事務)	5	3	3	5	16
	職員(教育)	2	2	3	1	8
	計	7	5	6	6	24
	会計年度任用職員	1(1)				1(1)
	計	1(1)				1(1)
合計		8(1)	5	6	6	25(1)

預 金 調

(令和7年3月31日現在)

金融機関名	預金種類	口座番号	口座名義人	残高 円	摘 要
静岡銀行 県庁支店	無利息型 普通預金	0037180	教育委員会社会教育課 資金前渡者 社会教育課長	0	職員の給与等
残高合計				0	

郵 券 等 受 払 調

(令和7年3月31日現在)

(単位：枚、円)

区分	種類	令和5年度						令和6年度								摘 要
		繰越		受入		払出		繰越		受入		払出		差 引 現在高		
		枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	枚数	金額	
タクシー チケット	静岡市タクシー 事業協同組合	0		30		10 20 0		0		30		2 28 0		0		移動用
図書カード	500円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	謝礼品 記念品
	1,000円券	0	0	18	18,000	18	18,000	0	0	0	0	0	0	0	0	
	3,000円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	5,000円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	10,000円券	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計			0	18,000		18,000		0		0		0		0		

委託料等歳出予算執行状況節別集計表

節 名	会計	款	項	目	執行済額(円)		
					令和5年度	令和6年度	左のうち、5年度からの繰越額分
(12) 委託料	一般会計	知事直轄組織費	知事直轄組織費	デジタル戦略費		135,960	
	一般会計	教育費	教育委員会費	教育総務費		0	
	一般会計	教育費	教育委員会費	教育管理費		4,230,600	
	一般会計	教育費	社会教育費	青少年対策費		7,217,200	
	一般会計	教育費	社会教育費	青少年の家費		245,451,000	
計					253,857,616	257,034,760	0
(14) 工事 請負費	一般会計	知事直轄組織費	知事直轄組織費	デジタル戦略費			
	一般会計	教育費	教育委員会費	教育管理費		3,190,000	
計					21,832,800	3,190,000	0
(16) 公有財産 購入費							
計					0	0	0
(17) 備品 購入費	一般会計	教育費	教育委員会費	教育管理費		132,000	
計					3,300,000	132,000	0
(18) 負担金、 補助及 び交付金	一般会計	教育費	教育委員会費	教育総務費		2,385,337	
	一般会計	教育費	教育委員会費	教育管理費		12,500	
	一般会計	教育費	社会教育費	社会教育費		44,651,000	
	一般会計	教育費	社会教育費	青少年対策費		1,860,807	
計					50,331,043	48,909,644	0
(21) 補償、補填 及び賠償金							
計					0	0	0

余 白

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当 初 設計金額	契約金額		
				当初額	変 更 増減額	計
	(事務関係)		円	円	円	円
1	静岡県立三ヶ日青年の家管理運営 業務委託	三ヶ日フィールド パートナーズ代表 団体 株式会社 ヤタロー	585,000,000	585,000,000	9,606,000	594,606,000
2	静岡県立朝霧野外活動センター管理 運営業務委託	日本キャンプ協会 グループ代表団体 公益社団法人日本 キャンプ協会	633,000,000	633,000,000	△ 15,169,000	617,831,000
3	青少年交流スペース「アンダンテ」設 置運営委託	一般財団法人静岡 県青少年会館	3,938,000	3,938,000		3,938,000
	頁 計	3件	1,221,938,000	1,221,938,000	△ 5,563,000	1,216,375,000

関 する 調

(令和6年度)

契約 締結 方法	契約 期間	支 出 年月日	金 額	委託業務の内容	摘要
			円		
随契	R4.4.1 ～ R9.3.31	R6.4.25 R6.7.25 R6.10.25 R7.1.24 小計	(234,000,000) 29,302,000 32,300,000 29,300,000 29,300,000 120,202,000	指定管理者としての静岡県立三ヶ日 青年の家の管理運営	R4債務 随契2号(不適) 光熱費高騰に伴う指 定管理料の見直し
随契	R2.4.1 ～ R7.3.31	R6.4.25 R6.7.25 R6.10.25 R7.1.24 小計	(492,582,000) 31,500,000 31,500,000 31,500,000 30,749,000 125,249,000	指定管理者としての静岡県立朝霧野 外活動センターの管理運営	R2債務 随契2号(不適) 利用料改定及び光熱 費高騰に伴う指定管 理料の見直し
随契	R6.4.1 ～ R7.3.31	R6.6.3 R6.12.24 小計	1,969,000 1,969,000 3,938,000	ひきこもり青少年に対するカウンセリ ング実施等社会復帰に向けた支援	随契2号(不適)
			249,389,000		

委 託 料 に

整理 番号	委託業務名	受託者	当 初 設計金額	契約金額		
				当初額	変 更 増減額	計
	(事務関係)		円	円	円	円
4	青少年団体育成総合推進事業委託	一般社団法人静岡県子ども会連合会	360,000	360,000		360,000
5	青少年団体育成総合推進事業委託	一般社団法人ガールスカウト静岡県連盟	700,000	700,000		700,000
6	青少年団体育成総合推進事業委託	一般社団法人日本ボーイスカウト静岡県連盟	1,260,000	1,260,000		1,260,000
7	ネット依存度スクリーニングテストWebシステム保守管理業務委託	株式会社サンロフト	893,200	893,200		893,200
8	静岡県ネット依存度判定システムの分析業務委託	医療法人十全会聖明病院	66,000	66,000		66,000
9	静岡県青少年会館建築基準法第12条に基づく定期点検業務委託	鞍智建築設計事務所	270,600	270,600		270,600
10	静岡県立三ヶ日青年の家劣化診断業務委託	株式会社白柳一級建築設計事務所	1,224,000	3,960,000		3,960,000
11	静岡県立三ヶ日青年の家管理運営に関する令和6年度特記協定書(インターネット回線整備・利用料)	三ヶ日フィールドパートナーズ代表団体 株式会社ヤタロー	120,000	120,000	△ 40,800	79,200
12	静岡県立朝霧野外活動センターの管理運営に関する令和6年度特記協定書(インターネット回線整備・利用料)	日本キャンプ協会グループ代表団体 公益社団法人日本キャンプ協会	120,000	120,000	△ 63,240	56,760
	頁 計	9件	8,013,800	7,749,800	△ 104,040	7,645,760
	事務関係 計	12件	1,229,951,800	1,229,687,800	△ 5,667,040	1,224,020,760
	合 計	12件	1,229,951,800	1,229,687,800	△ 5,667,040	1,224,020,760

関 する 調

(令和6年度)

契約締結方法	契約期間	支出年月日	金額	委託業務の内容	摘要
			円		
随契	R6.4.12 ～ R7.3.15	R7.3.19	360,000	次代を担う青少年を育成するための青少年団体の活動奨励及び指導者養成	随契1号(少額)
随契	R6.4.12 ～ R7.3.15	R6.5.31	700,000	次代を担う青少年を育成するための青少年団体の活動奨励及び指導者養成	随契1号(少額)
随契	R6.4.12 ～ R7.3.15	R6.5.24	1,260,000	次代を担う青少年を育成するための青少年団体の活動奨励及び指導者養成	随契2号(不適)
随契	R6.4.1 ～ R7.3.31	R7.4.30	893,200	ネット依存度スクリーニングテストWebシステムの保守管理	随契2号(不適)
随契	R6.10.11 ～ R6.12.13	R7.1.20	66,000	静岡県ネット依存度判定システムの集計結果分析	随契1号(少額)
随契	R6.12.18 ～ R7.2.28	R7.3.17	270,600	建築基準法第12条に基づく施設点検	随契1号(少額)
一般	R6.6.11 ～ R7.2.28	R7.4.11	3,960,000	劣化診断業務及び劣化診断カルテの作成	
随契	R6.4.1 ～ R7.3.31	R7.5.2	79,200	静岡県立三ヶ日青年の家のインターネット回線利用に向けた支援	随契2号(不適)
随契	R6.4.1 ～ R7.3.31	R7.5.21	56,760	静岡県立朝霧野外活動センターのインターネット回線利用に向けた支援	随契2号(不適)
			7,645,760		
			257,034,760		
			257,034,760		

補 助 金

整理 番号	対象事業名	交付先	補助の根拠	事業の実績	総事業費
1	社会教育関係団体事業費補助金	静岡県公立高等学校PTA連合会	社会教育関係団体事業費補助金交付	静岡県公立高等学校PTA連合会事業	4,018,178
		静岡県PTA連絡協議会		静岡県PTA連絡協議会事業	2,454,647
		静岡県社会教育委員連絡協議会		静岡県社会教育委員連絡協議会事業	1,772,979
		静岡県博物館協会		静岡県博物館協会事業	1,572,659
2	学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金	沼津市外29件	学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金交付要綱	地域学校協働活動推進事業、家庭教育支援事業(パパママ寺子屋)	91,977,912
3	体験寺子屋事業費補助金	三島市青少年相談室体験学習実行委員会外52件	体験寺子屋事業費補助金交付要綱	体験活動を行う事業	6,637,746

支 出 調

(令和6年度)

補助金額	補助率	交付決定		交 付		事業完了		摘要
		年月日	金額	年月日	金額	年月日	確認年月日	
円 900,000	1/2以内	R6.5.29	円 900,000	R6.6.21 R7.3.21 小計	円 450,000 450,000 900,000	R7.2.28	R7.3.4	
900,000		R6.5.29	900,000	R6.7.1 R7.4.23 小計	630,000 270,000 900,000	R7.3.26	R7.3.31 (R7.4.7)	
450,000		R6.5.29	450,000	R6.6.28	450,000	R7.3.21	R7.3.21	
210,000		R6.5.29	210,000	R6.6.28	210,000	R7.3.31	R7.3.31 (R7.4.3)	
40,144,000	2/3以内	R6.8.14 R6.8.14 R6.11.7 R7.1.8 R7.1.8 R7.1.8 R7.2.27 R7.4.17 小計	36,750,000 1,358,000 2,076,000 74,000 △ 196,000 196,000 △ 10,000 10,000 △ 96,000 △ 18,000 40,144,000	R7.3.19 R7.3.19 R7.3.26 (R7.5.9) 小計	34,068,000 1,336,000 4,758,000 △ 18,000 40,144,000	R7.2.15 R7.3.31	R7.3.17 R7.3.31 (R7.4.1)	(同交付決定) R6.8.1 (同交付決定) R6.10.25
2,047,000	1/2以内(上限)	R6.4.22	40,000	R6.5.23	40,000	R7.3.19	R7.3.26	
	日帰り(4日以上)	R6.4.22	40,000	R6.5.21	40,000	R7.3.15	R7.3.17	
	40,000	R6.4.23	60,000	R6.7.1	60,000	R6.6.3	R6.6.7	
	宿泊(1泊)	R6.4.23	40,000	R7.4.21	40,000	R7.3.28	R7.4.2	
	40,000	R6.4.23	60,000	R6.5.31	60,000	R6.6.25	R6.6.28	
	宿泊(2泊以上)	R6.4.23	27,000	R7.3.19	27,000	R7.2.22	R7.2.27	
	60,000	R6.4.23	40,000	R7.2.3	40,000	R6.12.30	R7.1.10	
		R6.5.2	40,000	R7.3.13	40,000	R7.2.10	R7.2.14	
		R6.5.13	40,000	R6.6.21	40,000	R6.8.2	R6.8.13	
		R6.5.13	40,000	R6.8.1	40,000	R7.2.6	R7.2.14	
		R6.5.13	60,000	R6.6.3	60,000	R6.9.25	R6.10.1	
		R6.5.15	40,000	R6.9.24	40,000	R7.2.2	R7.2.6	
		R6.5.16	40,000	R7.1.30	40,000	R7.1.6	R7.1.8	
		R6.5.20	40,000	R6.6.13	40,000	R6.7.29	R6.7.31	
		R6.5.20	40,000	R6.12.2	40,000	R6.10.7	R6.11.8	
		R6.5.29	60,000	R7.2.3	60,000	R7.2.27	R7.3.4	
		R6.5.29	40,000	R6.11.12	40,000	R6.10.15	R6.10.23	
		R6.5.30	40,000	R7.2.18	40,000	R7.1.20	R7.1.27	
		R6.6.13	32,000	R6.12.26	29,000	R6.11.10	R6.12.3	
		R6.12.5	△ 3,000					
		R6.6.19	40,000			R6.12.21	R7.1.7	
		R6.12.13	△ 40,000					
		R6.6.3	40,000	R6.8.1	40,000	R6.10.22	R6.10.25	
		R6.6.6	40,000	R6.9.25	40,000	R6.8.31	R6.9.3	
		R6.6.7	40,000	R6.6.26	40,000	R6.11.29	R6.12.20	
		R6.6.25	40,000	R6.7.16	40,000	R6.8.26	R6.9.3	
		R6.6.25	40,000	R6.9.11	40,000	R6.7.16	R6.8.20	
		R6.6.27	40,000	R6.10.18	40,000	R6.9.25	R6.10.1	
		R6.6.27	60,000	R6.10.11	60,000	R6.9.17	R6.9.19	
		R6.7.3	40,000	R6.8.21	39,000	R6.9.26	R6.10.3	
		R6.10.7	△ 1,000					
		R6.7.3	25,000	R6.9.20	25,000	R6.8.22	R6.9.3	
		R6.7.3	40,000	R6.7.31	38,000	R6.8.29	R6.9.11	
		R6.9.13	△ 2,000					
		R6.7.9	40,000			R7.3.3	R7.3.5	
		R7.3.10	△ 40,000					
		R6.7.9	40,000	R6.9.24	40,000	R6.11.28	R6.12.4	
		R6.7.9	32,000			R6.10.8	R6.10.16	
		R6.10.17	△ 32,000					
		R6.7.22	40,000	R6.12.11	39,000	R6.11.15	R6.11.20	
		R6.11.26	△ 1,000					

補 助 金

整理 番号	対象事業名	交付先	補助の根拠	事業の実績	総事業費
	体験寺子屋事業費補助金	三島市青少年相談室体験学習実行委員会外52件	体験寺子屋事業費補助金交付要綱	体験活動を行う事業	
4	青少年育成県民運動推進事業費補助金	静岡県青少年育成会議	青少年育成県民運動推進事業費補助金交付要綱	青少年育成県民運動推進事業	842,215
5	青少年団体育成総合推進事業費補助金	静岡県青年団連絡協議会	青少年団体育成総合推進事業費補助金交付要綱	青少年地域活動指導協力事業	1,990,960
	計	89件			111,267,296

支 出 調

(令和6年度)

補助金額	補助率	交付決定		交 付		事業完了		摘要
		年月日	金額	年月日	金額	年月日	確認年月日	
		R6.7.22	40,000	R6.12.23	40,000	R6.11.25	R6.12.3	
		R6.7.22	40,000	R6.10.11	40,000	R7.2.9	R7.2.14	
		R6.7.26	40,000	R7.2.12	40,000	R7.1.17	R7.1.23	
		R6.7.30	40,000	R7.3.19	40,000	R7.2.19	R7.2.25	
		R6.7.30	40,000	R7.4.14	40,000	R7.2.28	R7.3.21	
		R6.7.30	60,000	R6.9.2	60,000	R6.10.28	R6.11.1	
		R6.7.30	60,000	R6.11.22	43,000	R6.10.11	R6.10.25	
		R6.10.25	△ 17,000					
		R6.7.30	60,000	R6.11.22	60,000	R6.10.30	R6.11.6	
		R6.7.31	40,000	R6.9.30	40,000	R6.12.2	R6.12.9	
		R6.8.15	40,000	R7.3.24	40,000	R7.2.26	R7.3.3	
		R6.8.15	40,000	R6.12.10	17,000	R6.11.13	R6.11.19	
		R6.11.22	△ 23,000					
		R6.8.21	40,000			R6.9.20	R6.9.25	
		R6.10.1	△ 40,000					
		R6.8.21	40,000	R6.9.18	40,000	R6.9.25	R6.10.1	
		R6.8.21	60,000	R7.1.30	60,000	R6.12.23	R7.1.6	
		R6.8.30	40,000	R6.9.20	31,000	R6.10.20	R6.12.9	
		R6.12.11	△ 9,000					
		R6.8.6	40,000	R7.1.20	40,000	R6.12.16	R6.12.23	
		R6.9.13	40,000	R6.11.15	40,000	R6.10.24	R6.10.25	
		R6.9.30	40,000	R6.12.26	40,000	R6.11.25	R6.12.3	
		R6.11.21	40,000	R7.2.17	39,000	R7.1.11	R7.1.29	
		R7.2.3	△ 1,000					
		小計	2,047,000	小計	2,047,000			
450,000	定額	R6.4.24	450,000	R6.5.30	170,000	R7.3.31	R7.3.31 (R7.4.7)	
				R6.9.30	170,000			
				R7.1.31	110,000			
				小計	450,000			
980,000	1/2以内	R6.5.20	980,000	R6.9.30	380,000	R7.3.31	R7.3.31 (R7.4.8)	
				R6.11.29	200,000			
				R7.4.30	400,000			
		小計	980,000	小計	980,000			
46,081,000			46,081,000		46,081,000			

負 担 金

整理 番号	負担金名	交付先	負担根拠
1	日中青年代表交流発展事業負担金	日中青年代表交流実行委員会	日中青年代表交流に関する協定書
2	アンダンテ光熱水費	あざれあ交流会議グループ 代表団体 特定非営利活動法人 静岡県男女共同参画センター交流会議	公有財産使用承認
3	全国高等学校PTA連合会 大会参加費	全国高等学校PTA連合会	全国高等学校PTA連合会大会開催要 項
4	第66回全国社会教育研究 大会茨城大会参加費	一般社団法人全国社会教育委員 連合	第66回全国社会教育研究大会茨城大会 開催要項
計		4件	

支 出 調

(令和6年度)

事業内容	負担金額	支出年月日
日中青年代表交流に関する経費	円 2,917,000 △531,663 小計 2,385,337	R6.4.22 (R6.4.22)
電話相談、面接相談、フリースペース等の提供	26,660 24,695 32,292 38,317 48,412 37,561 35,728 29,429 33,341 39,699 47,306 37,367 小計 430,807	R6.5.15 R6.6.14 R6.7.12 R6.8.13 R6.9.11 R6.10.11 R6.11.11 R6.12.13 R7.1.20 R7.2.12 R7.3.14 R7.4.9
全国高等学校PTA連合会大会参加	7,500	R6.7.26
第66回全国社会教育研究大会茨城大会参加	5,000	R6.9.17
	2,828,644	

建 築 工

整理 番号	予算科目	工事名	工事箇所	当 初 設計金額	契 約 金 額		
					当初額	変 更 増減額	計
1	教育管理費	静岡県立三ヶ日青年 の家吸収式冷温水機 修繕工事	浜松市浜名区 三ヶ日町都筑地 内	円 2,475,000	円 2,475,000	円	円 2,475,000
2	教育管理費	静岡県立三ヶ日青年 の家艇庫棟シャッター 更新工事	浜松市浜名区 三ヶ日町都筑地 内	814,000	814,000	△ 99,000	715,000
		合 計	2件	3,289,000	3,289,000	△ 99,000	3,190,000

事 調

(令和6年度)

契約締結方法	受注者	着手完成(予定)年月日	支出済額	工事概要	公有財産台帳	摘要
随契	つばい工業株式会社	R6.11.19 ～ R7.3.14	円 2,475,000	吸収式冷温水機の修繕工事	—	再配当年月日 R6.10.24 支払年月日 R7.4.30 随契1号 (少額)
随契	株式会社岩田建設	R7.3.6 ～ R7.3.28	715,000	艇庫棟シャッターの更新工事	—	再配当年月日 R7.2.20 支払年月日 R7.4.15 随契1号 (少額)
			3,190,000			

公 有 財 産 調

(令和6年度)

区 分	令和6年3月31日 現 在		増		減		令和7年3月31日 現 在		摘要
	数量又 は面積	台帳 価格	数量又 は面積	台帳 価格	数量又 は面積	台帳 価格	数量又 は面積	台帳 価格	
行政財産		千円 2,671,018		千円		千円 119,782		千円 2,551,236	
土地	m ² 36,447.81	652,314					m ² 36,447.81	652,314	
立木竹	m ³ 128.00 本 195	8,462 8,017					m ³ 128.00 本 195	8,462 8,017	
建物	m ² <u>8,486.95</u> 15,329.85	1,846,215				104,476	m ² <u>8,486.95</u> 15,329.85	1,741,739	
工作物	個 307	156,010				15,306	個 307	140,704	
普通財産		497,380				10,000		487,380	
土地	m ² 2,675.28	337,039					m ² 2,675.28	337,039	
建物	m ² <u>934.74</u> 1,932.90	57,956				9,659	m ² <u>934.74</u> 1,932.90	48,297	
工作物	個 24	2,385				341	個 24	2,044	
地上権等	—	100,000					—	100,000	
公有財産に 準ずるもの		436						436	
電話加入権	件 9	436					件 9	436	

余 白

出 資

出資先 (代表者)	所在地	資本金又は 基本財産 A	県 出 資		
			令和5年度 末現在額	令和6年度 増減額	令和6年度 末 現在額
一般財団法人 静岡県青少年会館 理事長 大石 節雄	静岡市葵区田町 1-70-1	円 231,550,000	円 100,000,000	円 -7,380,000	円 92,620,000

借 地 借

整理 番号	区分	種別	所在地	地目		数量又 は面積
				台帳	現況	
1	土地	敷地	富士宮市根原宝山1番地	山林	山林	150,903㎡
			富士宮市根原宝山2番地	山林	山林	64,592.46㎡
2	土地	敷地	富士宮市麓487-1	原野	原野	1㎡
3	土地	敷地	富士宮市根原	道路敷地	道路敷地	1本
4	土地	敷地	浜松市浜名区三ヶ日町都筑 地先	敷地	河川	6,011.45㎡
5	土地	敷地	浜松市浜名区三ヶ日町都筑 523番地の1	敷地	敷地	41㎡
6	土地	敷地	浜松市浜名区三ヶ日町都筑 地内	道路敷地	道路敷地	6m
7	土地	敷地	富士宮市根原2地先	敷地	敷地	5m
	計					221,548.91㎡

金 調

(令和6年度)

金 等		決算期	年間配当率	出資目的
出資の 初年度	出資率 $\frac{B}{A}$			
平成元年度	40%	3月	—	青少年団体育成及び青年団体活動活性化を図る

家 等 調

(令和7年3月31日現在)

借料		契約 期間	所有者又は契約者氏名	用途
単価	年額			
円	円			
	1,222,714	R5. 4. 1 ～ R8. 3.31	上井出財産区管理者 (富士宮市長)	朝霧野外活動センター敷地
	免除	R6.4.1 ～ R11. 3.31	株式会社前川	道路誘導立標用敷地
	免除	R2. 4. 1 ～ R7. 3.31	中部地方整備局長	道路誘導立標用敷地
	免除	R6. 4. 1 ～ R9. 3.31	静岡県知事	ヨットハーバー
	免除	R4. 4. 1 ～ R14. 3.31	浜松市長	横断歩道橋
	免除	R2. 4. 1 ～ R12. 3.31	浜松市長	配水管埋設
	免除	R6. 4. 1 ～ R9. 3.31	富士宮市長	道路横断側溝敷地
	1,222,714			

行政財産貸付・

整理 番号	区分	種別	所在地	地目		数量又 は面積
				台帳	現況	
1	土地	その他の教育施設敷地	富士宮市根原6番地の2	原野	原野	50m
2	建物	事務所建	富士宮市根原1番地	本館 RC造 4階建		2.23㎡
3	土地	その他の教育施設敷地	富士宮市根原6番地の2	原野	原野	103.69㎡
4	土地	その他の教育施設敷地	浜松市浜名区三ヶ日町都筑522-7	山林	宅地	2本
			浜松市浜名区三ヶ日町都筑522-7	山林	宅地	3本
			浜松市浜名区三ヶ日町都筑524-1	雑種地	宅地	2本
			浜松市浜名区三ヶ日町都筑523-1	山林	宅地	2本
			浜松市浜名区三ヶ日町都筑521-1	山林	宅地	1本
			浜松市浜名区三ヶ日町都筑521-1	山林	宅地	1本
			浜松市浜名区三ヶ日町都筑521-1	山林	宅地	1本
			浜松市浜名区三ヶ日町都筑421-1	宅地	宅地	2本
						計14本
5	土地	その他の教育施設敷地	浜松市浜名区三ヶ日町都筑523-1	山林	宅地	0.2㎡
6	建物	事務所建	浜松市浜名区三ヶ日町都筑523-1	本館 SRC造 5階建		5.02㎡
7	土地	その他の教育施設敷地	浜松市浜名区三ヶ日町都筑523-1	山林	宅地	3本
				雑種地	宅地	1本
				宅地	宅地	1本
						計5本
8	工作物	橋りょう	浜松市浜名区三ヶ日町都筑523-1			いかだ1台 分(縦5.0× 横5.0×深さ 1.5m)
9	建物	事務所建	富士宮市根原1番地	本館 RC造 4階建		0.03㎡
10	土地	その他の教育施設敷地	浜松市浜名区三ヶ日町都筑523-1	山林	宅地	256㎡
11	建物	事務所建	富士宮市根原1番地	本館 RC造 4階建		0.09㎡
合計						

使 用 許 可 調

(令和7年3月31日現在)

貸付料又は使用料 単価 年額		貸付又は使用許可期間	貸付又は使用許可を受けた者の氏名	貸付・使用許可目的
	7,000	5. 4. 1 ～ 8. 3.31	富士宮市西富士用水管理委員長	簡易水道給水管理設
	25,180	6. 4. 1 ～ 7. 3.31	グリーンホスピタリティフードサービス株式会社	飲料自動販売機設置
	10,980	6. 4. 1 ～ 7. 3.31	ソフトバンク株式会社	携帯電話基地局設置
1,500	21,000	5. 4. 1 ～ 10. 3.31	中部電力パワーグリッド(株) 浜北営業所長	電柱等設置
	110	6. 4. 1 ～ 7. 3.31	日本郵便株式会社浜松西郵便局長	郵便ポスト設置
	31,420	6. 4. 1 ～ 7. 3.31	株式会社ヤタロー	飲料自動販売機設置
1,500	7,500	5. 4. 1 ～ 10. 3.31	西日本電信電話株式会社静岡支店長	支線設置
	0	6. 4.1 ～ 7. 3.31	浜松市立三ヶ日中学校長	いかだ設置(1台分)
	0	2. 4. 1 ～ 7. 3.31	富士宮市長	同報無線受信機設置
	0	6. 4.1 ～ 7. 3.31	静岡県セーリング連盟会長	ヨット等の保管
	0	6. 4.1 ～ 11. 3.31	富士宮市長	地域防災無線設置
	103,190			

普 通 財 産 ・ 借 受

整理 番号	区分	種別	所在地	地目		数量又 は面積
				台帳	現況	
1	土地	宅地	静岡市葵区田町1-70-1	宅地	宅地	2,675.13m ²
		事務所建		RC造	3階建	1,821.51m ²
		倉庫建		S造	2階建	87.15m ²
		雑屋建		RC・S造	1階建	24.24m ²
	工作物	門				3個
		囲障				6個
		水路				1個
		舗床				1個
		貯槽				3個
		下水				1個
		電柱				1個
		冷暖房装置				4個
		照明装置				2個
		変電装置				1個
		雑工作物				1個
		電話加入権				1件
	公有財産に 準ずるもの					
2	土地	宅地	静岡市葵区田町1-70-1	宅地	宅地	1本
3	土地	宅地	静岡市葵区田町1-70-1	宅地	宅地	0.15m ²
合計						

財 産 等 貸 付 調

(令和7年3月31日現在)

貸付料又は使用料 単価 年額		貸付又は使 用許可期間	貸付又は使用許可を受けた者の氏名	貸付・使用許可目的
	円 6,235,592	6.4.1 ～ 7.3.31	一般財団法人静岡県青少年会館	青少年会館
	1,500	6.4.1 ～ 7.3.31	西日本電信電話株式会社静岡支店	支線
	551	6.4.1 ～ 7.3.31	日本郵便株式会社静岡中央郵便局	郵便ポスト
	6,237,643			

備 品 ・ 図 書 調

(令和 6 年度)
(令和 7 年3月31日現在)

区 分	令和6年3月31日現在	増		減		令和 7 年3月31日現在
	数量	数量	購入価格	数量	売却価格	数量
1-1 机類	33		円		円	33
1-2 台類	3					3
1-3 いす類	52					52
1-4 収納保管庫類	37					37
1-7 書類整理器具類	5					5
1-10 印判類	6					6
1-12 寝具類	120					120
1-13 厨房器具類	73					73
1-15 電話器類	8					8
1-99 その他の庁用器具類	14					14
2-1 情報処理機器類	15	(2) 3	132,000			18
2-2 情報伝達機器類	43			14		29
2-3 再生機器類	6					6
3-1 撮影機器類	3					3
3-2 観察・観測用光学機器類	14					14
3-3 視覚用再生等機器類	46					46
3-4 媒体関連機器類	11					11
4-99 その他の医療衛生機器類	4					4
5-9 天体気象観測機器類	1					1
5-99 その他の試験計測機器類	1					1
6-1 建設鉱山用機器類	1					1

備 品 ・ 図 書 調

(令和 6 年度)
(令和 7 年 3 月 31 日現在)

区 分	令和6年3月31日現在	増		減		令和 7 年 3 月 31 日現在
	数量	数量	購入価格	数量	売却価格	数量
6－4 電気電子機器類	6	(3) 3		1		8
6－9 木工用機器類	2					2
7－1 農産用機器類	2					2
7－4 水産用機器類	3					3
8－1 車両類	6					6
8－2 船舶類	58					58
8－99 その他の船車類	18					18
9－1 標本美術品	1					1
10－7 音楽用器具類	4					4
10－8 芸術用器具類	2					2
10－10 地学天文学用器具類	2					2
10－12 体育保健用器具類	121			2		119
12－01 雑機器	2					2
50－1 図書	2			2		0
計	725	(5) 6	132,000	0 19	0	712

主 要 備 品 調

(令和7年3月31日現在)

整理 番号	区分		品名・規格	利用状況	購入年月	購入金額
	大・中	小				
1	10-10	天文学用器具	プラネタリウム機器	研修生研修用 月20～25日	平成8年3月	円 134,415,000
2	10-10	天文学用器具	プラネタリウム周辺機器	研修生研修用 月20～25日	平成8年3月	37,183,000
3	3-4	その他の媒体関連機器	プラネタリウムソフト	研修生研修用 月20～25日	平成9年3月	12,875,000
4	9-1	美術工芸品	少女像	三ヶ日青年の家設置 常時	平成23年6月	6,546,750
5	3-4	その他の媒体関連機器	プラネタリウムソフト	研修生研修用 月20～25日	平成8年3月	5,150,000
6	8-2	その他の船舶	カッター 9mFRP	海洋訓練用 週3～6日	平成3年3月	4,944,000
7	3-3	投影機用器具	操作卓	研修生研修用 月15～20日	平成8年3月	4,540,000
8	8-2	その他の船舶	カッター 9mFRP	海洋訓練用 週3～6日	昭和61年3月	4,450,000
9	8-2	その他の船舶	ゴムボート BCR・J-580	海洋訓練用 週3～6日	平成31年3月	4,287,600
10	1-13	食品食器洗浄機	食品食器洗浄機	研修生食事提供用 毎日	平成30年3月	4,104,000
11	8-2	その他の船舶	カッター 7mFRP	海洋訓練用 週3～6日	平成3年3月	4,068,500
12	8-2	その他の船舶	カッター 7mFRP	海洋訓練用 週3～6日	平成3年3月	4,068,500
13	8-2	その他の船舶	ダブルハルカヌー 6mFRP	海洋訓練用 週3～6日	平成28年12月	4,000,000
14	8-2	その他の船舶	ダブルハルカヌー 6mFRP	海洋訓練用 週3～6日	平成28年12月	4,000,000
15	8-2	その他の船舶	その他の船舶 6mFRP	海洋訓練用 週3～6日	平成30年8月	3,965,520
16	3-1	その他の撮影機器	監視カメラシステム SN-303他	ボイラー・活動等監視 常時	平成3年3月	3,862,500
17	8-2	その他の船舶	その他の船舶 6mFRP	海洋訓練用 週3～6日	平成29年11月	3,810,000
18	8-2	その他の船舶	カッター 7mFRP	海洋訓練用 週3～6日	昭和61年3月	3,450,000
19	8-2	ボート	ゴムボート BCR・J-580	海洋訓練用 週3～6日	平成30年11月	3,348,000
20	1-1	その他の収納保管庫	収納保管庫 GSA-200	三ヶ日青年の家設置 常時	令和6年3月	3,300,000